



あけまして、おめでとうございます。

「大高酵素」「すすなだより」共々、本年もよろしくお願ひ申し上げます。

年末、一年を象徴する一文字が「偽」であったように、食にも様々な「偽」の発覚があり、北海道での一連の騒動を受け、「食」に関係する施設各所に査察があり、大高酵素にも入ったそうです。

しかし、大高酵素は一切「偽」に引っかかる問題点も無く、「合格！」のお墨付きを頂いたようで、より自信を深めました(^)v

大高酵素は販売に携わる方は工場見学ができるのですが、研究室には、何十年もののスーパーオータカが保管され、製品の品質は劣化することなく、「醗酵飲料」として立派に生きて保存され、賞味期限が無いことの証明がされています。

大高酵素のメーカーのホームページには「酵素製品の素」でもある「スーパーオータカ」の製造工程が出ていますが、手作りで愛情を込め、手間暇かけて造られています。

そして、一般的にはお知らせしていませんが、多方面に渡り酵素や醗酵について色々研究されており、その過程でできた天然の高価な成分などが発見されたり、学会などでも発表されています。

実は、酵素には醗酵で生まれた、微量でも何百万円、何十万円相当と言う成分も含まれていると言うことが、最近解明されてきました。

ですから、「最後の一滴まで使い切って頂きたい！」と、切に思うのです。



たとえば…

- \* 酵素を入れたカップや空きビンはずすいで飲む。
- \* 空きビン資源ごみに出す前に、プラスチックのドレッシングボトルに逆さにし、最後の一滴まで移し、「ふげんパック」、「ヘアパックや毛染め用」にも使う。（何本かまとめるとそれなりの量になります）
- \* ビンやキャップはずすぎ、その水も花や野菜の肥料にしたり、お風呂に入れたりする。

心を込めた貴重なものなので、最後の1滴まで大切にお使いください。

これらのことを踏まえ、2008年も皆様に酵素や化粧品を通して、

「身体丸ごと」お肌や髪に至るまで「健康」をお送りできたらと思っております。



先月おすすめた、酵素とピュア モイストミルクで作る「ミルキィパック」についてのアドバイスです。

「ミルキィパック」は、油分や栄養補給タイプのトリートメントローションパックで、吹き出物のできやすい方、肌荒れや十分にメイク、角質が取れきれない方は、これらの状態をふげんの成分がケアしてくれますから、夜は「ふげんパック」をメインに行い、朝やたまに「ミルキィパック」をはさむお手入れをおすすめします。

体もお肌のお手入れもそうですが、プラスする手入れだけではなく、引き算の手入れをすることが必要な時もあると言うことを覚えておいてくださいね。